

凜と立つ

誠心一筋に生き 人の幸せの支えとなれ
多治見西高校附属中学校だより N01
2017/5/8(月) 発行

西中文化の中で育つ生徒たち

校長 湯原 定雄

46名の新入生を迎えてちょうど1ヶ月がたちました。1年生もすっかり中学生活に慣れて、明るく元気に授業に、部活動に、そして行事にと力を発揮してくれています。

彼らを迎えてくれたのは、なんとといっても2年生・3年生の上級生たちでした。

4月10日の対面式では、生徒会が中心になって企画・準備し、心温まる時間となりました。新入生のみんなが期待を持って楽しみに学校生活を過ごせるようにと、1年間の学校行事を、体育祭・応援団の実演や昨年の「3年生送る会」での全員ダンスなどの実演を含めながら、みんなで紹介してくれました。そこには新入生を迎える暖かい気持ちがあふれていました。対面式は毎年工夫を加えながらリニューアルし、伝統として受け継がれています。

5月2日晴れ渡る晴天のもと、各務原少年自然の家で全校行事「野外オリエンテーション」が行われました。この行事も学校創立の頃からの伝統行事です。今年のテーマは「絆 1・2・3年の手をつなげ」。1年生から3年生までの縦割り18グループに分かれ、全校レク、野外炊事、フィールドワークの活動を行います。

いつもどこからか声が聞こえてきます。「〇〇君、だいじょうぶ?」「△△さん、これいっしょにやってくれる?」「並ぶよ」「集中するよ」「頑張るよ」……。学校としての一体感を感じます。

一人ひとりが役割を果たし、誰かを気遣い互いが気持ちのいい時間を過ごす。こうした心地よい時を過ごすうち、1年生は自然と学校の雰囲気をつかんでいきます。

3年生も、2年生も自分たちが過ごしてきた時間を、下級生につないでいきます。3年生も「3年生としての活動」を始めています。こうして学校の伝統が文化として受け継がれ、新しいものを加えながらつながっていく。

生徒たちは、この西中文化の中で育っていくのだとあらためて実感しています。



3学年協力しての作業です

5月の主な予定

- 8日(月) 模試対策(7限)
- 9日(火) 委員会活動(7限)
- 10日(水) 内科検診・模試対策(7限)
- 11日(木) 進研学力推移模試(2年・3年) 領域別学力テスト(1年)
- 15日(月) 1年生保護者懇談会開始(午後実施・26日金まで)・3年生実力アップ補習開始
- 16日(火) 3年生河川実習(雨天の場合18日木までに実施)
- 20日(土) 第1回学校見学会(体験授業は「言語」です)
- 22日(月) 試験期間開始(部活動休み) 7限自主学習会(26日金まで)
- 24日(水) 会議のため生徒は授業終了後下校となります(バス16:25分発)
- 29日(月)～31日(水) 前期中間試験(3限までで下校します)

〈校長のひとこと……16日3年生河川実習について〉

毎年3年生は御嵩町を流れる津橋川で水質や生息する生物の生態や水質を検査をしています。

それは、ある時・ある場所で「直接、具体的に体験することの重み」を味わってほしいからです。

水の冷たさ・光の明るさ・気温そして誰と一緒にだったかも含めて、生物のと本物の出会いを体験してほしいと思っています。

そのひと時の記憶が人生のどこかできっとよみがえるはず。本校ではこうした「直接体験すること」をとても大切にしています。

す。生徒の皆さんがどんな生物や自然との出会いをしていくか楽しみにしています。

*これから毎月、学校だより「凜と立つ」を発行し、学校の様子と主な予定をお知らせいたします。